

あたらしいとりくみ、はじめました！

無料測定・見学会

京都・市民放射能測定所では2ヶ月に1回丹波橋測定室にて無料測定・見学会を行っています。

放射能の測定とは一般には馴染みの無いことであり、気軽に測定所に来てもらい、どういう事してるのか実際に見てもらおうのが一番わかりやすいと思います。

毎日家で食べているお米など、ぜひ測ってみてください。お米ならそのまま下処理せず測定する事が出来ますし、安全を確かめられたら安心して美味しくいただく事が出来ます。

測定するには1kgでは無く1ℓ必要ですが目安としては白米なら1kgちょっと、1.3kgほどあれば十分です。自分が食べてる食材を自分で測ってみたいという方もコツはいりますが難しい作業では無いので説明しますので体験してもらうことも可能です。測定する事を通じて色々な話をする機会や時間が出来るので、是非どしどし参加して下さい。(くすもと)



復活・ほっこりカフェ

丹波橋測定室の名物だった『ほっこりカフェ』が復活しました。

2月11日、原発事故からの避難ママ、子ども達、支援の皆様など、はじめましての人からお久しぶりの方までがつどい、楽しい時間を過ごしました。美味しい鶏ごはん、手作りケーキ、手作りチョコ、いよかんの差し入れなどに舌鼓。避難ママのひとりには「参加者の皆さんの笑顔に癒されました」と喜んでいました。いろんな事を話したり、情報交換したり、アドレス交換したりと新たなつながりの輪が広がりました。宮城出身の京都新聞の地域担当記者さんも参加してくれましたよ～。カンパなど本当にありがとうございました。

これを機会に測定所へ沢山の皆さまが遊びに来てくれたら嬉しいです。(たかぎ)

原発事故・被曝・食の安全などを考える勉強会

測定所に講師の方に来ていただき、定期的に勉強会を開催しています。

これまでの学習内容は下記の通りです。今後も続けますので、ぜひご参加ください。(さとう)

【2014年】

- 1月 『福島第一原発はどうなっているのか』 守田敏也さん
- 2月 『内部被曝』 守田敏也さん
- 6月 『食の問題』 平賀緑さん
- 9月 『砂糖と油』 平賀緑さん
- 12月 『原発事故で放出された微粒子の危険性』 渡辺悦司さん

【2015年】

- 2月 『避難計画の問題点』 市川章人さん
- 4月 『放射線被曝の理科・社会の問題点』 山田耕作さん、渡辺悦司さん